

## 期間入札の公告

令和 7年11月 7日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 池 辺 幸

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

## 記

入札期間	令和 7年11月21日午前9時00分から 令和 7年11月28日午後5時00分まで
開札期日 場 所	令和 7年12月 5日 午前10時00分 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日 場 所	令和 7年12月24日 午前 9時50分 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年11月 7日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和6年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	7,030,000 5,624,000	一括	1,406,000	52,252	14,231
1	2,830,000				
2	4,200,000				
備考					



## 物 件 目 録

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在   | 泉大津市宮町                                 |
|   | 地 番   | 3 1 番 1 2                              |
|   | 地 目   | 宅地                                     |
|   | 地 積   | 1 3 4. 4 4平方メートル                       |
| 2 | 所 在   | 泉大津市宮町3 1 番地1 2                        |
|   | 家屋 番号 | 3 1 番 1 2                              |
|   | 種 類   | 居宅                                     |
|   | 構 造   | 軽量鉄骨造スレート葺2階建                          |
|   | 床 面 積 | 1階 6 3. 9 7平方メートル<br>2階 6 5. 6 3平方メートル |





## 物 件 目 録

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在   | 泉大津市宮町                                 |
|   | 地 番   | 3 1 番 1 2                              |
|   | 地 目   | 宅地                                     |
|   | 地 積   | 1 3 4. 4 4平方メートル                       |
| 2 | 所 在   | 泉大津市宮町 3 1 番地 1 2                      |
|   | 家屋 番号 | 3 1 番 1 2                              |
|   | 種 類   | 居宅                                     |
|   | 構 造   | 軽量鉄骨造スレート葺2階建                          |
|   | 床 面 積 | 1階 6 3. 9 7平方メートル<br>2階 6 5. 6 3平方メートル |



令和 7年(ケ)第 2号  
令和 7年 2月 7日受理  
令和 7年 3月10日提出

# 現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 中山 隆 司

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在   | 泉大津市宮町                                     |
|   | 地 番   | 3 1 番 1 2                                  |
|   | 地 目   | 宅地   |
|   | 地 積   | 1 3 4. 4 4 平方メートル                          |
| 2 | 所 在   | 泉大津市宮町 3 1 番地 1 2                          |
|   | 家屋 番号 | 3 1 番 1 2                                  |
|   | 種 類   | 居宅   |
|   | 構 造   | 軽量鉄骨造スレート葺 2 階建                            |
|   | 床 面 積 | 1 階 6 3. 9 7 平方メートル<br>2 階 6 5. 6 3 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	泉大津市宮町10番21号	
<b>土 地</b>	物件1	
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地（物件1） <input type="checkbox"/> 公衆用道路（物件 ） <input type="checkbox"/> （物件 ）	
形 状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面（各階平面図）のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>	
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
<b>建 物</b>	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる（ <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物） <input type="checkbox"/> 種類： <input type="checkbox"/> 構造： <input type="checkbox"/> 床面積：	
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある         種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある         地方裁判所 支部 平成 年( )第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面（各階平面図）のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



## その他の事項

- 表札等の表示  
表札に「所有者の姓」の表示が存在する。
- 目的土地の状況
  - 1 目的土地につき、評価人と共に適宜の辺長を概測した結果、その形状は、概ね土地建物位置関係図のとおりであり、地積は、概ね登記数量に一致すると思われるが、正確には、専門家の測量を要する。
  - 2 目的土地の南側にサイクルポートが存在する。
- 目的建物の状況
  - 1 目的建物は、概ね間取略図のとおりである。
  - 2 2階洋室の床に損傷等が、全体的に経年相当の汚れ等が見受けられる。
- 接面道路の状況  
目的土地の北東側が接面する道路（幅員約4.35m）は、建築基準法第42条1項1号道路である。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1 目的建物には、私と家族が居住しています。 2 目的建物では浄化槽を使用しています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

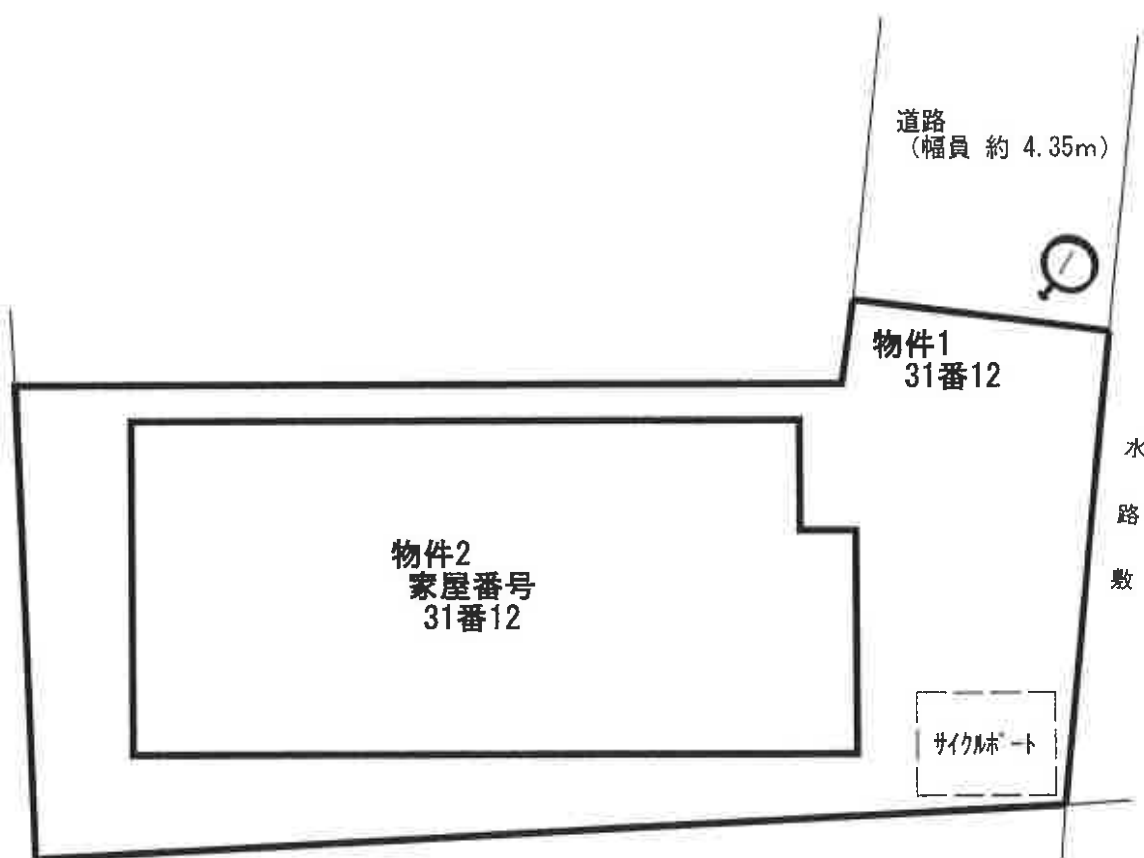
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年 2月 7日 12:45-13:00	大阪法務局岸和田支局	公図等調査
7年 2月17日 11:40-11:50	泉大津市役所	道路等調査
7年 2月17日 12:10-12:20	物件所在地	物件及び占有確認(不在), 連絡文書投函(連絡あり)
7年 2月20日 14:20-14:30	執行官室	所有者から電話聴取
7年 2月28日 12:25-12:55	物件所在地	立入調査(所有者に面接), 評価人帯同, 検尺(概測) 写真撮影
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。  <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。  <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。  <input type="checkbox"/>		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

# 土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第2号

◀○ 写真撮影位置方向



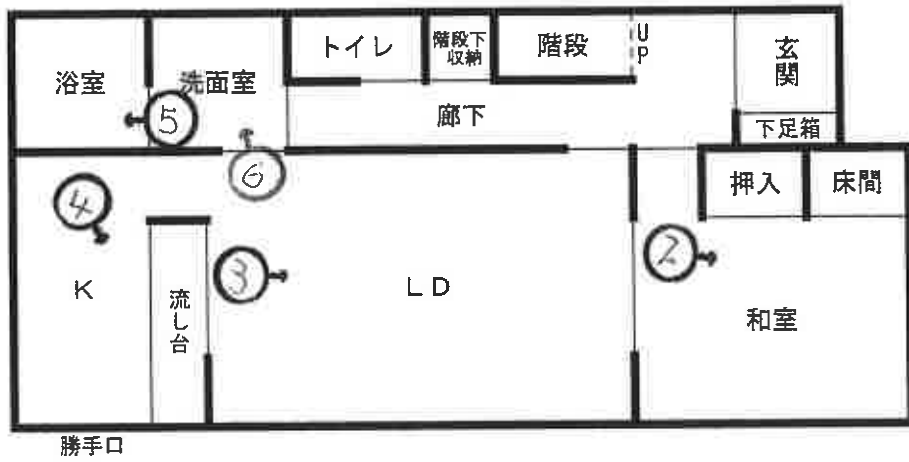
# 間取略図

令和7年（ケ）第2号

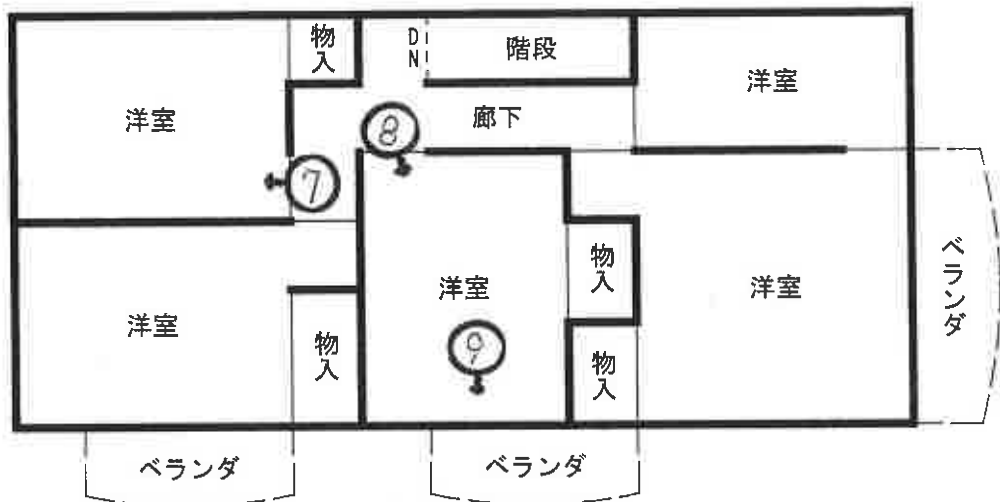
←○ 写真撮影位置方向



### 1階平面図



### 2階平面図



( 7 枚目 )



①

目的建物



②



③

( 8 枚目 )



4



5



6

(9 枚目)



7



8



9

(10 枚目)



令和7年（ケ） 第2号  
令和7年2月28日 現地調査  
令和7年7月31日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

来島 裕

## 第1 評価額

一 括 価 格	
金 7,030,000円	
内 訳 価 格	
物件 1	金 2,830,000円
物件 2	金 4,200,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特記事項		
1	物件1（目的土地）については、登記記録及び法務局備付の公図、地積測量図等を基に実地調査し、位置、規模、形状等、概ね符合することを確認した。		
2	物件2（目的建物）については、登記記録及び法務局備付の建物図面等を基に実地調査し、用途、構造、規模等、概ね符合することを確認した。		

## 第4 目的物件の位置・環境等

### 1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	南海本線 松ノ浜駅 南東方 道路距離 約1,200m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	戸建住宅が建ち並ぶ開発された住宅地域	
主な公法上の規制等  (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	準工業地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	準防火地域
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域 埋蔵文化財包蔵地「池浦遺跡」
画地条件	規模	134.44m <sup>2</sup>
	形状	やや不整形
	間口・奥行	間口約4.4m・奥行約17.5m
	高低差等	概ね平坦
接面道路の状況	北東側	幅員約4.35m舗装市道（建築基準法42-1-1）
	接道状況	中間画地、等高接面
土地の利用状況等	現況	居宅
	北東側	道路、住宅
	北西側	事業所
	南東側	水路敷
	南西側	空地
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり ※現況浄化槽利用。特記事項参照
<small>(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、「施設管」という。）が通っており、通常のコストで敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</small>		
土壌汚染等	不動産鑑定士による独自調査（公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等の調査）によると、目的土地の隣地において過去に工場が稼働していたと推測される地歴を有しており、貴い汚染が存在する可能性を示す端緒は認められたと考える。但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所調査等によると、前面道路に下水道本管が敷設されており、目的土地に下水道の公共ますは設置済みであるが、浄化槽から公共下水道への切り替えは未了である。</li> <li>目的土地上にサイクルポートあり。</li> </ul>	

## 2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	(登記記載) 平成7年7月15日新築
	経過年数	約30年
	経済的残存耐用年数	約5年
仕 様	構 造	軽量鉄骨造
	屋 根	スレート葺
	外 壁	サイディング等
	内 壁	クロス貼等
	天 井	クロス貼、板張り等
	床	フローリング、畳等
	設 備	電気、給排水等
	その他	特になし
床面積（現況）	延 129.60㎡ 増築はなく、登記数量と現況は概ね符合している。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	6LDK
品 等	普通程度	
保守管理の状態	概ね経年相応の劣化・損傷と認められるが、浄化槽から公共下水道への切替工事は未了である。	
建物の利用状況	所有者が居宅として使用している。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内壁クロス等に一部汚れ等あり。</li> <li>・ 2階床面に損傷等あり。</li> <li>・ 建築確認は見当たらない（建築確認申請は出ているが、平成7年8月29日付で大阪府に取り止め届出が出されている）。</li> <li>・ 目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。</li> </ul>	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/m <sup>2</sup> ) ア	個別格差 イ	地積 (m <sup>2</sup> ) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	82,600	0.94	134.44	0.90	9,395,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 泉大津-4

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 111,000\text{円/m}^2 & \times 101.0/100 & \times 100/102 & \times 100/133 & = 82,600\text{円/m}^2 \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.02 方位 (南西) +2	1.00	1.00	1.00	1.02

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合 (相乗積)
1.05 幅員等+2 連続性等+3	1.01 最寄駅距離等+1	1.25	1.00	1.33

イ 個別格差：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.01 方位 (北東) +1	1.00	0.98	0.95 間口狭小△5	0.94

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/m <sup>2</sup> ) ア	現況延面積 (m <sup>2</sup> ) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	160,000	129.60	0.11	2,281,000

ウ 現価率

経過年数	約30年
経済的残存耐用年数	約5年
観察減価	40%
残価率	5%

耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 5\text{年} / (\text{経過年数} 30\text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 5\text{年}) \} \times (1 - 0.4)$$

$$= 0.11$$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性及び建物の保守管理の状態等を考慮して査定した。

## 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

### ① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)  ア	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入)  ウ (ア×イ)
		0.50	イ 法定地上権	
1	9,395,000	0.50	法定地上権	4,698,000

### ② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円)	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円)	占有 減価  ウ	市場性 修正  エ	競売市 場修正  オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円)	評価額 (円)
	(1①オ)	(2①ウ)					キ [(ア+イ)×ウ ×エ×オ-カ]
	ア	イ					
1	9,395,000	- 4,698,000		0.86	0.70		2,830,000
2	2,281,000	+ 4,698,000	1.00	0.86	0.70	0	4,200,000
一括価格 (合計)							7,030,000

#### ウ 占有減価

本件の場合不要。

#### エ 市場性修正

以下の減価要因を考慮して、市場性修正率を0.86（相乗積）と決定した。

- (ア) 土壌汚染に係るリスク及び市場性の減退：0.95
- (イ) 建築基準法上の遵法性（建築確認なし）：0.90

#### オ 競売市場修正

「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

#### カ その他の控除減価（敷金等）

本件の場合不要。

## 第6 参考価格資料

### 1 地価公示 泉大津-4

所 在 : 泉大津市寿町211番13「寿町12-21」  
価 格 : 111,000円/m<sup>2</sup>  
位 置 : 南海本線 松ノ浜駅 南東方 約950m (道路距離)  
価格時点 : 令和7年1月1日  
地 積 : 112m<sup>2</sup>  
供給処理施設 : 水道、ガス、下水  
接面街路 : 南西7m市道  
用途指定等 : 第1種中高層住居専用地域 (建ぺい率60%, 容積率200%)  
準防火地域  
地域の概要 : 小規模一般住宅が多い既成住宅地域

### 2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 : 6,069,159円  
物件2 : 2,720,802円

## 第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

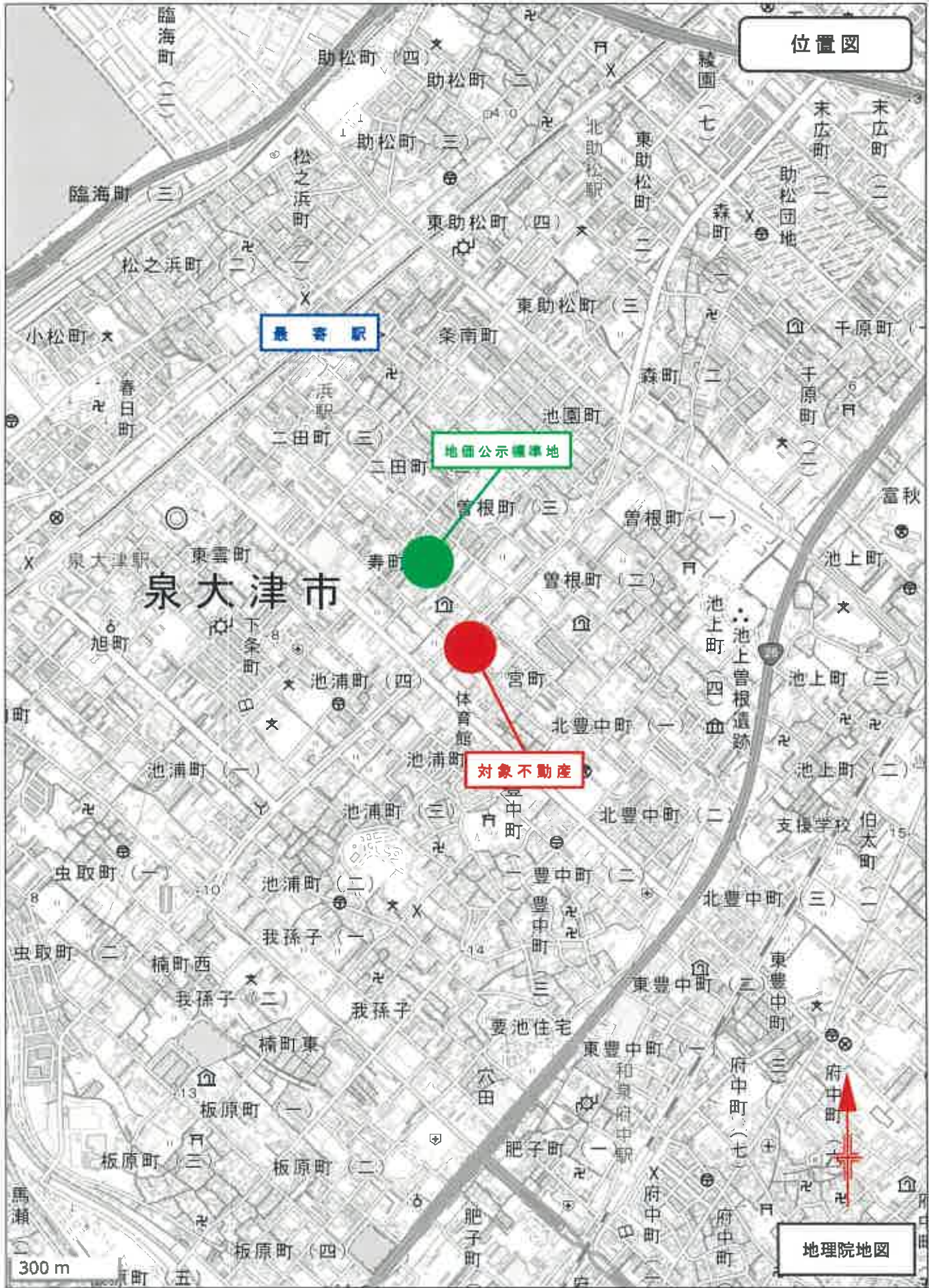
以 上

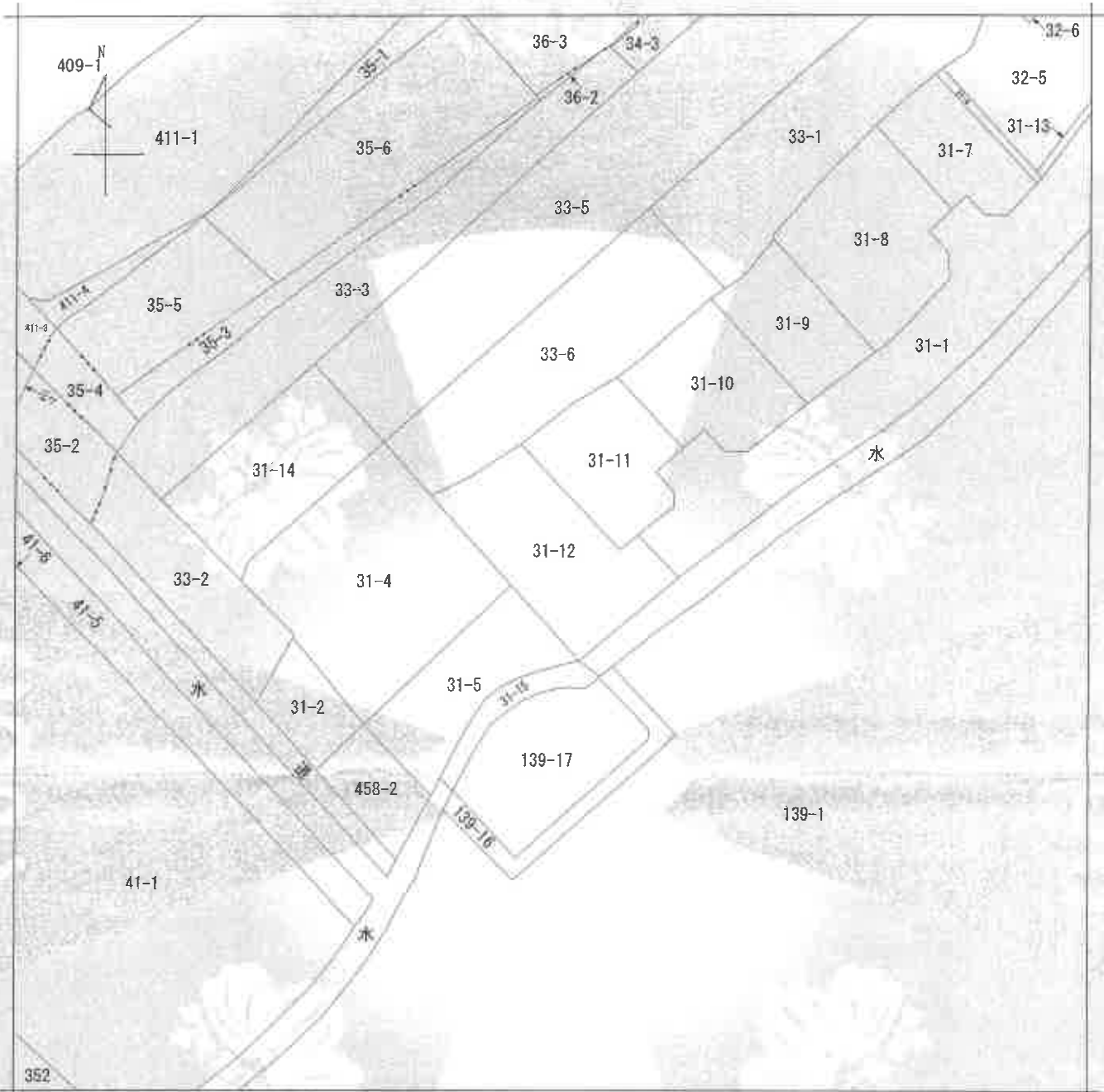


## 物 件 目 録

- |   |       |                                  |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在   | 泉大津市宮町                           |
|   | 地 番   | 31番12                            |
|   | 地 目   | 宅地                               |
|   | 地 積   | 134.44平方メートル                     |
| 2 | 所 在   | 泉大津市宮町31番地12                     |
|   | 家屋 番号 | 31番12                            |
|   | 種 類   | 居宅                               |
|   | 構 造   | 軽量鉄骨造スレート葺2階建                    |
|   | 床 面 積 | 1階 63.97平方メートル<br>2階 65.63平方メートル |







(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部分	所在	泉大津市宮町		地番	31番12			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和6年12月25日

東京法務局中野出張所

登記官

請求番号：22-1

(1/1)



登記年月日：平成7年4月7日

169096

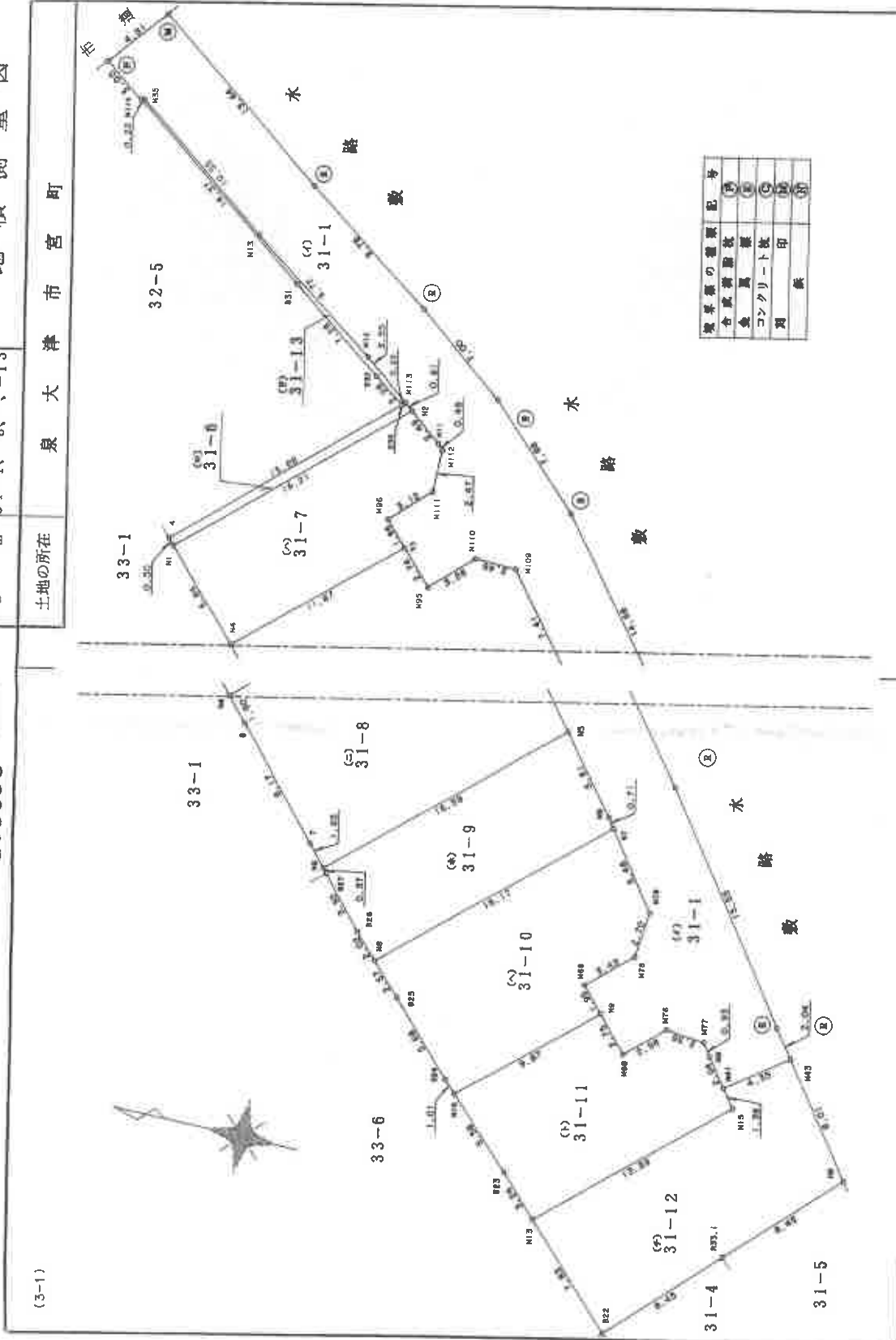
前31-1 後・新

地番 31-1、-6、-、-13

土地の所在 泉大津市宮町

H7.4.7 地積測量図

1/3



申請人

平成7年4月5日作製

製作者

縮尺 1/250

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和6年12月25日 東京法務局中野出張所

登記官

111

A4判に縮小

請求番号 23-1 (1/3)

登記年月日：平成7年4月7日

169098

前 31-1/後・新

地番 31-6、-6~-13

土地の所在

泉大津市宮町

地積測量図 H7.4.7

座標求積表

(3-3) 31-11

No.	種別	X座標	Y座標	辺長	面積No.
M41	R	37.847	84.830	2.04	M6
M6	R	38.188	86.472	0.33	M77
M77	R	38.726	87.226	2.38	M76
M76	R	42.077	87.448	2.98	M68
M68	R	44.288	85.423	2.75	M8
M8	R	46.188	87.445	0.97	M10
M10	R	53.442	80.903	5.56	M23
M23	R	49.476	58.870	3.24	M13
M13	R	47.181	54.576	13.89	M15
M15	R	37.122	83.720	1.38	M41
積算				221.485167	
面積				110.7426785	
地積				110.74	m <sup>2</sup>

(3-3) 31-12

No.	種別	X座標	Y座標	辺長	面積No.
M13	R	47.181	54.576	7.83	M22
M22	R	41.838	49.038	8.45	M33.1
M33.1	R	35.858	55.028	8.45	M8
M8	R	28.876	80.888	8.01	M43
M43	R	34.450	87.429	4.35	M41
M41	R	37.847	84.830	1.38	M15
M15	R	37.122	83.720	13.59	M13
積算				288.892087	
面積				134.4484835	
地積				134.44	m <sup>2</sup>

(3-3) 31-13

No.	種別	X座標	Y座標	辺長	面積No.
M13	R	85.285	97.838	3.55	M12
M12	R	88.984	98.283	0.72	M13
M13	R	78.891	184.724	18.55	M35
M35	R	84.827	118.828	0.22	M14
M14	R	84.848	110.900	14.37	M31
M31	P	73.228	102.458	7.28	M32
M32	P	87.317	88.182	2.28	M34
M34	P	85.433	88.883	10.534215	
積算				5.2871075	
面積				5.28	m <sup>2</sup>

(3-3) 31-1

積算	面積	地積
858.733577	780.3264885	178.688775
		178.40

境界線の種類	記号
合資測量線	(P)
全測量線	(R)
コンクリート線	(C)
河川	(N)

製作者

申請人

積尺

平成7年4月5日

1

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
(大阪法務局岸和田支店管理)

令和6年12月25日 東京法務局中野出張所

登記官

(3/3)

請求番号：23-1

A4判に縮小

登記年月日：平成7年8月8日

472630

# 各階平面図

家屋番号 31-12

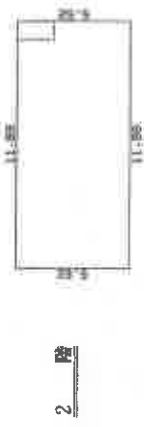
建物の所在 泉大津市宮町31番地12

# 建物図面



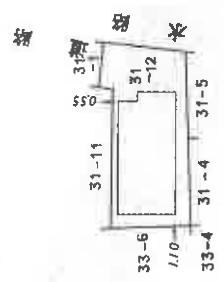
### 床積算

$1.82 \times 10.98 = 19.9836$   
 $3.70 \times 11.89 = 43.9930$   
 合計 63.9766  
 床面積 63.97 ㎡



### 床積算

$5.52 \times 11.89 = 65.6328$   
 合計 65.6328  
 床面積 65.63 ㎡



製作者

申請人

縮尺 1/250

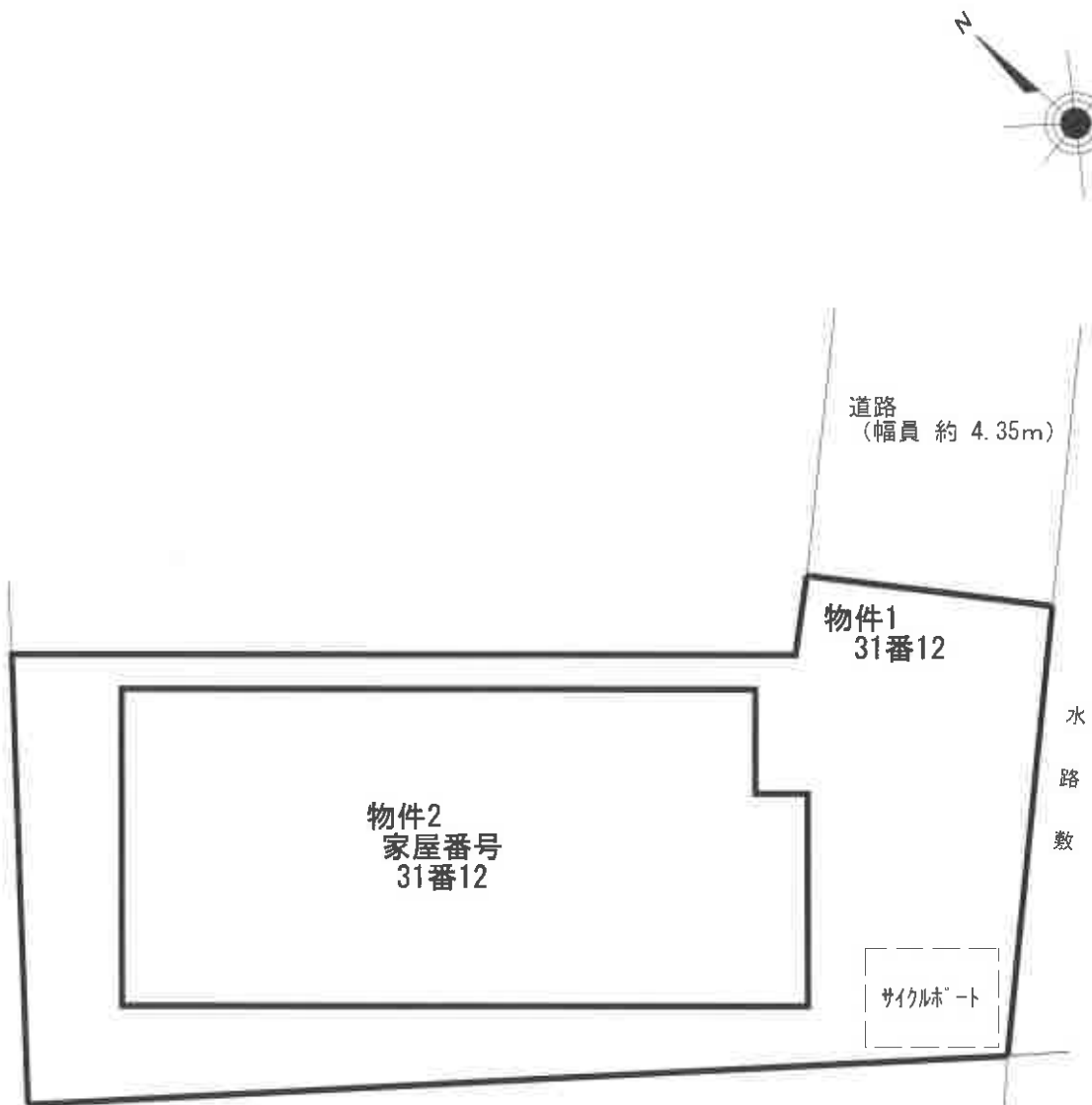
縮尺 1/500

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
 (大阪法務局岸和田支局管轄)  
 令和6年12月25日 東高法務局中野出張所

登記官

# 土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第2号

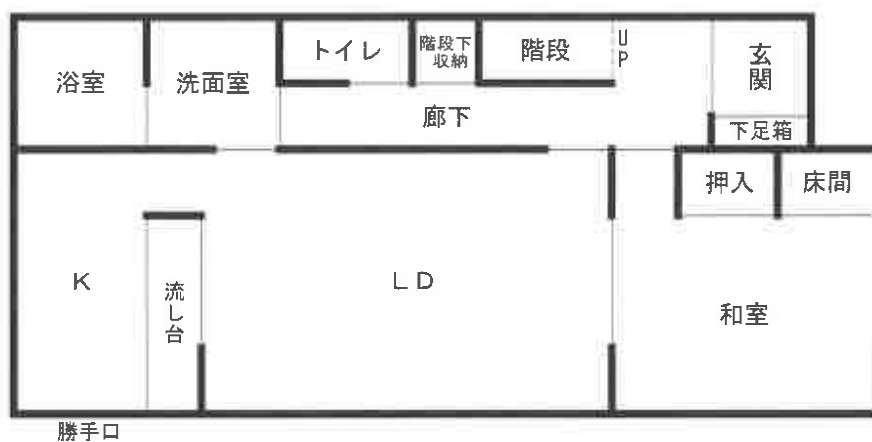


# 間取略図

令和7年（ケ）第2号



### 1階平面図



勝手口

### 2階平面図

